

第 11 回 奈良県救急搬送及び医療連携協議会 結果概要

1 開催日時 令和 6 年 7 月 10 日（水） 16 時 00 分～16 時 45 分

2 開催方法 WEB 開催

3 出席者 資料 1 のとおり

4 開会

事務局から協議会規則第 5 条第 2 項に定める定足数を満たしており、協議会が成立したことを報告。

5 議事

(1) 救急搬送の状況について

【事務局 小橋】

資料 2 及び資料 3 について説明

【福島会長】

資料 2 において、疑い疾患における CPA の数値が令和 3 年度及び令和 4 年度と比較して増えているが、例年疑い疾患別で選定されず診療科目別で搬送先選定されていたものが正しく疑い疾患別で選定されたためだと考えられる。

このように診療科目別で搬送先選定されているものが一定数あるだろうと考えられるので、正しく疑い疾患別で選定され作り出されたデータに基づいて推移をみていくことで、消防や医療機関において変わってくる場所もあると考えられる。そのあたりも踏まえ、各部会において課題等を検討いただきたい。

資料 3 において、2023 年度における搬送困難割合と照会回数 4 回以上割合は、ほぼ似たような数値となっているが、現場滞在時間 30 分以上割合は数値が増えている。

病院照会回数が 3 回以内に収まっているものの現場滞在時間が 30 分以上となっていることについては、搬送が円滑に行われているとは言えない状況であるため、1 つの課題として各部会で議論いただきたい。

(2) 今年度以降の各部会活動の予定について

【事務局 小橋】

胸痛部会においては、令和 5 年 11 月 1 日より令和 7 年 10 月 31 日までの 2 年間の調査期間として開始している『奈良県版大動脈緊急症トリアージの有効性に関する調査』を継続するとともに、調査開始より半年経過していることから、調査中のデータの間集計を行い、内容確認する予定。

脳卒中部会においては、令和 5 年度に改定した『奈良県傷病者の搬送・受入れ

実施基準』に ELVO スクリーンが導入されていることから、効果の検証を行う予定。

また、e-MATCH システムにおける令和 5 年度の搬送データを確認したところ、1 次脳卒中センターへの搬送が多く認められたことから、奈良県における 1 次脳卒中センターについて、消防機関に対して改めて周知する予定。

腹痛部会においては、中南和医療圏及び東和医療圏の一部を対象として運用中の『吐下血ネットワーク』における e-MATCH システムの令和 5 年度搬送データと対象地域以外の同データを比較し、その効果を検証する予定。

また、松本部長からは、e-MATCH システムにおける医療機関側の入力項目（確定診断名及び転帰など）の確認と変更検討について提案をいただいたことから、腹痛部会に限らず、全部会においてご検討いただきたい。さらに、照会時間短縮を目的として、医療機関側の救急隊への情報聴取項目の一元化に関する検討の提案をいただいた。これについては、当協議会に収まるものでもないことから、福島会長と事務局にて、まずは協議させていただきたい。

C P A 部会においては、e-MATCH システムにおける搬送データや照会データと、奈良県メディカルコントロール協議会で保有している C P A に関するデータを照合させ、年齢分布や救急要請元（高齢者福祉施設など）、救急要請元医療圏と搬送先医療圏の関連性などに関するデータを収集し、検証したうえで C P A に関する搬送ルールの策定について検討する予定。

外傷部会においては、e-MATCH システムにおける搬送データを確認したところ、重症外傷のうち照会回数 2 回以上を要して、救命救急センターへ搬送された症例が散見されることから、その要因を検討する予定。また、2 次医療機関へ搬送された外傷症例において、同日中に救命救急センターへ転院搬送され、手術対応となった症例についても検討予定であるが、これについては、e-MATCH システム対象外の搬送データとなることから、各消防本部からの提供をお願いする予定。

【福島会長】

各部会において、e-MATCH システムにおける各データを活用いただき、様々なご検討をお願いしたい。その結果、消防機関においても医療機関においても正確なデータ入力に関する意識が向上し、奈良県として必ずいい方向に動いていけると考えるので、各部長においては、引き続きのご協力をよろしく願いしたい。

【松本部長（腹痛部会）】

1 点検討いただきたい。当院（西奈良中央病院）は、高齢者福祉施設との嘱託や訪問診療なども行っているが、そういった連携先機関を管轄している消防機関から連携先機関に対して、入所者や利用者等が心肺停止となった場合における対応方針について、事前の意向確認などを行うよう依頼されており対応している。医療機関によっては、心肺停止症例に対する対応能力に差があると考えられるため、事前の意向確認が行われていれば、それに応じた対応ができる医療機関を選

択することが可能になると考える。

今は、ACP（アドバンスドケアプランニング）に関する考え方も広まりを見せていることから、消防機関や医療機関だけではなく、介護施設などの関連機関も含めて、そういったこと（事前の意向確認）に関する啓蒙について検討してはどうか。

【下川部会長（CPA部会）】

事務局から報告があったように、奈良県メディカルコントロール協議会が保有するデータも含め、CPAに関するデータを分析し、見える化できれば、何らかの搬送ルールの検討が可能だと考えている。その先に、ACPやDNAR（蘇生に成功することが多くないなかで蘇生のための処置を試みない用語）との兼ね合いに関する啓発が必要だと考えている。

【福島会長】

奈良県メディカルコントロール協議会においてもDNARプロトコルを検討中であるが法的整理が必要なことなどもあり、策定については時間がかかっている。社会全体で向き合うことであることから当協議会としても取り組んでいただければと考えている。

(3) 救急患者連携搬送料について

【事務局 武平】

資料4について説明

【福島会長】

診療報酬改定に伴う国からの書類において、患者の転院搬送について、病院連携に関する病院のリストを作成し、メディカルコントロール協議会等へ報告するといった旨の通知があり、搬送に関する事として、奈良県においては、当協議会での報告となった。各医療機関においては、今後、本案件に伴う病院のリストを作成された場合には、県に連絡いただきたい。

(4) 附属機関の統合について

【事務局 小橋】

資料5について説明

【福島会長】

現在、両方の協議会に跨る案件も複数存在している。1つにまとめることで協議がスムーズに進むのではないかと考えている。全国では、1つの協議会として運営している都道府県が多い状況。両協議会ともに長い歴史があるが、新しい発展ということで次のステップに進めればと思う。統合に向け、各委員の先生方にもご意見をいただきながら、統合に向けて進んでいきたい。また、統合の際には、各部会長の先生方には作業負担をお願いすることもあるかと思うがご協力願う。

6 その他

事務局から審議会等の会議の公開に関する指針に基づき、本日の協議内容については、議事録を作成し、後日、県ホームページに掲載する旨を報告。

7 閉会

第 11 回奈良県救急搬送及び医療連携協議会

次第

日時：令和 6 年 7 月 10 日（水）16：00～

方法：WEB 開催

1 開会

挨拶【奈良県救急搬送及び医療連携協議会 会長】

2 議事

(1) 救急搬送の状況について【資料 2、資料 3：事務局】

(2) 今年度以降の各部会活動の予定について【口頭報告：事務局】

(3) 救急患者連携搬送料について【資料 4：事務局】

(4) 附属機関の統合について【資料 5：事務局】

3 その他

4 閉会

<資料>

資料 1 第 11 回奈良県救急搬送及び医療連携協議会 出席者名簿

資料 2 疑い疾患別応需状況

資料 3 消防本部別救急搬送状況（過去 5 カ年推移）

資料 4 救急患者連携搬送料について

資料 5 「メディカルコントロール協議会」と「救急搬送及び医療連携協議会」について

第11回 奈良県救急搬送及び医療連携協議会 出席者名簿

※順不同

	名前	役職	出欠
1	会長 福島 英賢	分類基準・重症度部会長 搬送困難病態部会長 奈良県立医科大学 救急医学講座教授	出席
2	部会長 斎藤 能彦	胸痛・ACS部会長 奈良県西和医療センター 総院長	出席
3	部会長 杉江 和馬	意識障害・脳卒中部会長 奈良県立医科大学 脳神経内科学講座教授	出席
4	部会長 浅井 英樹	外傷部会長 奈良県立医科大学 救急医学教室助教・医局長	出席
5	部会長 下川 充	CPA部会長 市立奈良病院 病院長	出席
6	部会長 松本 宗明	腹痛・急性腹症・吐下血部会長 奈良県病院協会 副会長	出席
7	委員 安東 範明	奈良県医師会 会長	欠席
8	委員 近藤 博和	天理よろづ相談所病院 救急診療部長	出席
9	委員 土肥 直文	奈良県西和医療センター 病院長	欠席
10	委員 安宅 一晃	奈良県総合医療センター 救急・集中治療センター センター長	出席
11	委員 中尾 隆美	近畿大学奈良病院 救命救急科 講師	出席
12	委員 増永 博幸	奈良県医師会 理事	欠席
13	委員 榊田 義英	奈良県病院協会 理事	欠席
14	委員 山中 英人	奈良県消防長会救急部会長 (奈良市消防局 救急課長)	出席
15	委員 丸本 千彰	奈良県消防長会救急副部会長 (奈良県広域消防組合消防本部 警防部長)	欠席

	名前	役職
オブザーバー	吉住 卓也	奈良市消防局 救急課 課長補佐
オブザーバー	植木 基郎	生駒市消防本部 警防課 係長
オブザーバー	奥田 哲也	奈良県広域消防組合 警防部 救急課長
オブザーバー	高倉 経之	バース・ビュー株式会社 救急医療DX事業部 事業部長
事務局	武平 年史	奈良県地域医療連携課 課長補佐
事務局	向井 真吾	奈良県地域医療連携課 主査
事務局	勝本 英一郎	奈良県消防救急課 課長
事務局	土井 康弘	奈良県消防救急課 課長補佐
事務局	小橋 祐介	奈良県消防救急課 実務研修員

疑い疾患別 応需状況について

出典：e-MATCHデータ

年度		R3年度(4月～3月)						R4年度(4月～3月)						R5年度(4月～3月)					
疑い疾患	搬送先区分	搬送数 (A)	照会 回数 (B)	応需率 (A/B)	平均 照会回数 (B/A)	平均 搬送時間 (分)	平均 照会時間 (分)	搬送数 (A)	照会 回数 (B)	応需率 (A/B)	平均 照会回数 (B/A)	平均 搬送時間 (分)	平均 照会時間 (分)	搬送数 (A)	照会 回数 (B)	応需率 (A/B)	平均 照会回数 (B/A)	平均 搬送時間 (分)	平均 照会時間 (分)
心肺停止(CPA)	内因性CPA, 小児CPA, 外因性CPA	802	1,209	66.3%	1.5	42.4	6.6	732	1,273	57.5%	1.7	45.6	11.3	1066	1663	64.1%	1.6	42.8	7.1
意識障害・脳卒中	重篤な意識障害、血栓回収、緊急手術、tPA対応、初期診断等	1,892	2,888	65.5%	1.5	47.4	10.1	1,538	2,691	57.2%	1.7	51.9	12.6	2847	3991	71.3%	1.4	48.0	9.8
胸痛	緊急カテーテル24時間 対応可能10病院(固定)	1,490	2,082	71.6%	1.4	44	8	1,117	1,677	66.6%	1.5	46.9	9.7	1398	1767	79.1%	1.3	43.5	7.2
腹痛・吐血	初期診断、内視鏡止血術、 緊急手術等	2,143	3,276	65.4%	1.5	43.6	10.1	1,609	2,855	56.4%	1.8	47.8	12.6	1710	2615	65.4%	1.5	45.5	11.1
外傷	重症外傷、重症熱傷、 部位別外傷	7,539	10,369	72.7%	1.4	44.7	8.8	6,298	9,832	64.1%	1.6	48.6	10.8	7314	10207	71.7%	1.4	47.5	9.5
呼吸困難	重篤な呼吸困難等	761	1,235	61.6%	1.6	48.7	10.7	508	992	51.2%	2.0	55.4	14.5	475	694	68.4%	1.5	47.8	10.4
小児	輪番病院等	1,153	1,204	95.8%	1.0	41.6	6.0	1,200	1,299	92.4%	1.1	46.0	7.1	1890	1979	95.5%	1.0	42.4	6.0
周産期	医大・県総合医療センター等	11	16	68.8%	1.5	53.7	11.6	4	11	36.4%	2.8	67.0	24.5	5	6	83.3%	1.2	36.4	5.8
精神	輪番病院等	571	745	76.6%	1.3	56	12	486	659	73.7%	1.4	54.9	7.1	588	785	74.9%	1.3	59.6	12.8
その他疾患	搬送ルール対象外 (診療科別応需等)	44,269	62,099	71.3%	1.4	45.5	9.3	54,882	87,187	62.9%	1.6	48.6	10.6	56596	80466	70.3%	1.4	46.3	10.0
搬送全件		60,631	85,123	71.2%	1.4	45.4	9.2	68,374	108,476	63.0%	1.6	49.3	11.3	73,889	104,173	70.9%	1.4	46.3	9.8

消防本部別5力年推移表

消防本部別	搬送数_2019	搬送数_2020	搬送数_2021	搬送数_2022	搬送数_2023	搬送数_総計
01_奈良市消防局	15945	14771	16178	17591	19179	83664
02_生駒市消防本部	3997	3668	3910	4477	4772	20824
03_奈良県広域消防組合消防本部	41195	37156	40584	46306	49938	215179
年度_総計	61137	55595	60672	68374	73889	319667
消防本部別	照会数_2019	照会数_2020	照会数_2021	照会数_2022	照会数_2023	照会数_総計
01_奈良市消防局	20207	18694	22168	26368	25343	112780
02_生駒市消防本部	5120	4562	5043	6654	6073	27452
03_奈良県広域消防組合消防本部	53403	49556	57978	75454	72757	309148
年度_総計	78730	72812	85189	108476	104173	449380
消防本部別	平均覚知現着時間_2019	平均覚知現着時間_2020	平均覚知現着時間_2021	平均覚知現着時間_2022	平均覚知現着時間_2023	平均覚知現着時間
01_奈良市消防局	8.83	9.18	9.81	10.1	9.67	9.54
02_生駒市消防本部	7.7	8.65	8.92	9.35	8.29	8.59
03_奈良県広域消防組合消防本部	9.27	9.25	9.89	10.81	10.57	10
年度_総計	9.03	9.16	9.80	10.52	10.16	9.78
消防本部別	平均現地滞在時間_2019	平均現地滞在時間_2020	平均現地滞在時間_2021	平均現地滞在時間_2022	平均現地滞在時間_2023	平均現地滞在時間
01_奈良市消防局	16.86	18.42	20.8	22	19.99	19.69
02_生駒市消防本部	20.28	21.25	21.12	21.85	18.35	20.47
03_奈良県広域消防組合消防本部	17.94	18.98	20.58	24.1	22.32	21.02
年度_総計	17.78	18.96	20.79	23.42	21.47	20.63
消防本部別	平均搬送時間_2019	平均搬送時間_2020	平均搬送時間_2021	平均搬送時間_2022	平均搬送時間_2023	平均搬送時間
01_奈良市消防局	9.35	9.41	9.63	9.69	9.37	9.37
02_生駒市消防本部	10.39	9.46	9.96	9.81	9.44	9.59
03_奈良県広域消防組合消防本部	13.36	13.48	14.22	14.58	14.13	13.77
年度_総計	11.91	11.88	12.4	12.83	12.4	12.31
消防本部別	現場滞在時間30分以上件数_2019	現場滞在時間30分以上件数_2020	現場滞在時間30分以上件数_2021	現場滞在時間30分以上件数_2022	現場滞在時間30分以上件数_2023	現場滞在時間30分以上件数
01_奈良市消防局	1145	1489	2350	3188	2619	10791
02_生駒市消防本部	529	535	572	754	482	2872
03_奈良県広域消防組合消防本部	3894	4454	6218	10668	9835	35069
年度_総計	5568	6478	9140	14610	12936	48732
消防本部別	現場滞在時間30分以上割合_2019	現場滞在時間30分以上割合_2020	現場滞在時間30分以上割合_2021	現場滞在時間30分以上割合_2022	現場滞在時間30分以上割合_2023	現場滞在時間30分以上割合
01_奈良市消防局	7%	10%	15%	18%	14%	13%
02_生駒市消防本部	13%	15%	15%	17%	10%	14%
03_奈良県広域消防組合消防本部	9%	12%	15%	23%	20%	16%
年度_総計	9%	12%	15%	21%	18%	15%
消防本部別	照会回数4回以上件数_2019	照会回数4回以上件数_2020	照会回数4回以上件数_2021	照会回数4回以上件数_2022	照会回数4回以上件数_2023	照会回数4回以上件数
01_奈良市消防局	260	253	562	978	551	2604
02_生駒市消防本部	74	43	77	208	85	487
03_奈良県広域消防組合消防本部	786	858	1442	3344	2300	8730
年度_総計	1120	1154	2081	4530	2936	11821
消防本部別	照会回数4回以上割合_2019	照会回数4回以上割合_2020	照会回数4回以上割合_2021	照会回数4回以上割合_2022	照会回数4回以上割合_2023	照会回数4回以上割合
01_奈良市消防局	2%	2%	3%	6%	3%	3%
02_生駒市消防本部	2%	1%	2%	5%	2%	2%
03_奈良県広域消防組合消防本部	2%	2%	4%	7%	5%	4%
年度_総計	2%	2%	4%	7%	4%	4%
消防本部別	搬送困難件数_2019	搬送困難件数_2020	搬送困難件数_2021	搬送困難件数_2022	搬送困難件数_2023	搬送困難件数
01_奈良市消防局	193	214	507	880	455	2249
02_生駒市消防本部	60	41	69	195	74	439
03_奈良県広域消防組合消防本部	601	690	1231	2997	2073	7592
年度_総計	854	945	1807	4072	2602	10280
消防本部別	搬送困難割合_2019	搬送困難割合_2020	搬送困難割合_2021	搬送困難割合_2022	搬送困難割合_2023	搬送困難割合
01_奈良市消防局	1%	1%	3%	5%	2%	3%
02_生駒市消防本部	2%	1%	2%	4%	2%	2%
03_奈良県広域消防組合消防本部	1%	2%	3%	6%	4%	4%
年度_総計	1%	2%	3%	6%	4%	3%

初期診療後の救急患者の転院搬送に対する評価

救急患者連携搬送料の新設

- 三次救急医療機関等に救急搬送された患者について連携する他の医療機関でも対応が可能と判断する場合に、連携する他の医療機関に看護師等が同乗の上で転院搬送する場合の評価を新設する。

(新) 救急患者連携搬送料

1	入院中の患者以外の患者の場合	1,800点
2	入院1日目の患者の場合	1,200点
3	入院2日目の患者の場合	800点
4	入院3日目の患者の場合	600点



[算定要件]

別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合しているものとして地方厚生局長等に届け出た保険医療機関において、救急外来を受診した患者に対する初期診療を実施し、連携する他の保険医療機関において入院医療を提供することが適当と判断した上で、当該他の保険医療機関において入院医療を提供する目的で医師、看護師又は救急救命士が同乗の上、搬送を行った場合に算定する。この場合において、区分番号C004に掲げる救急搬送診療料は別に算定できない。

[施設基準]

- (1) 救急搬送について、相当の実績を有していること。
- (2) 救急患者の転院体制について、連携する他の保険医療機関等との間であらかじめ協議を行っていること。
- (3) 連携する他の保険医療機関へ搬送を行った患者の臨床経過について、転院搬送先の保険医療機関から診療情報の提供が可能な体制が整備されていること。
- (4) 連携する他の保険医療機関へ搬送した患者の病状の急変に備えた緊急の診療提供体制を確保していること。

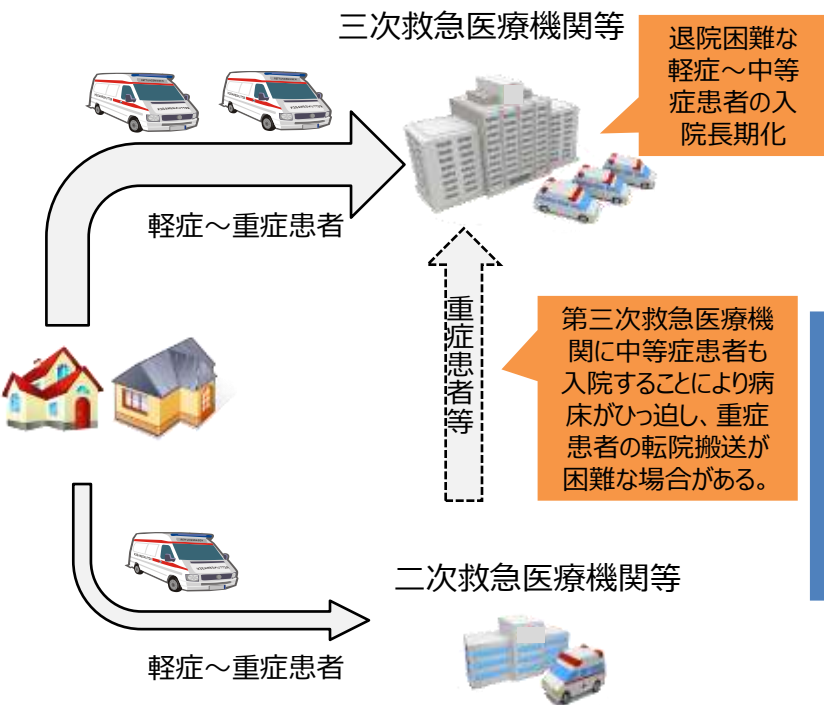
急性期一般入院料1における在宅復帰率の基準の見直し

- 救急患者連携搬送料の新設に伴い、急性期一般入院料1等における在宅復帰率に関する施設基準について、救急患者連携搬送料を算定し他の保険医療機関※に転院した患者を対象から除外する。

※地域包括ケア病棟入院料（入院医療管理料を含む。）、回復期リハビリテーション病棟入院料、特定機能病院リハビリテーション病棟入院料、療養病棟入院基本料、有床診療所入院基本料及び有床診療所療養病床入院基本料を算定する病棟及び病室を除く。

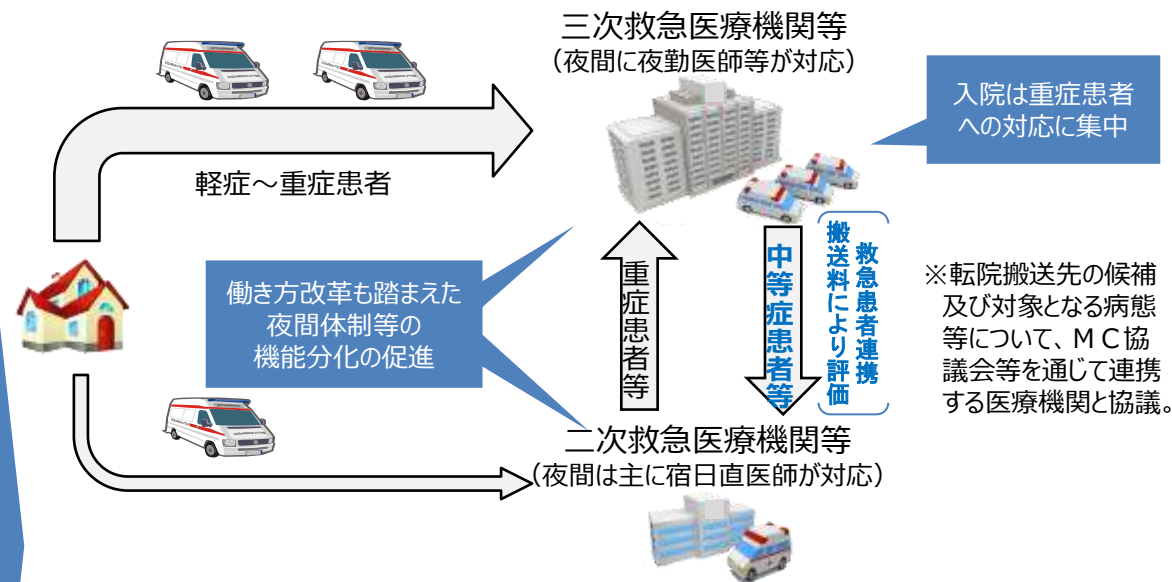
高齢者等の救急搬送に対する評価の見直しを通じた救急医療提供体制のイメージ

○これまでの救急医療提供体制における課題等

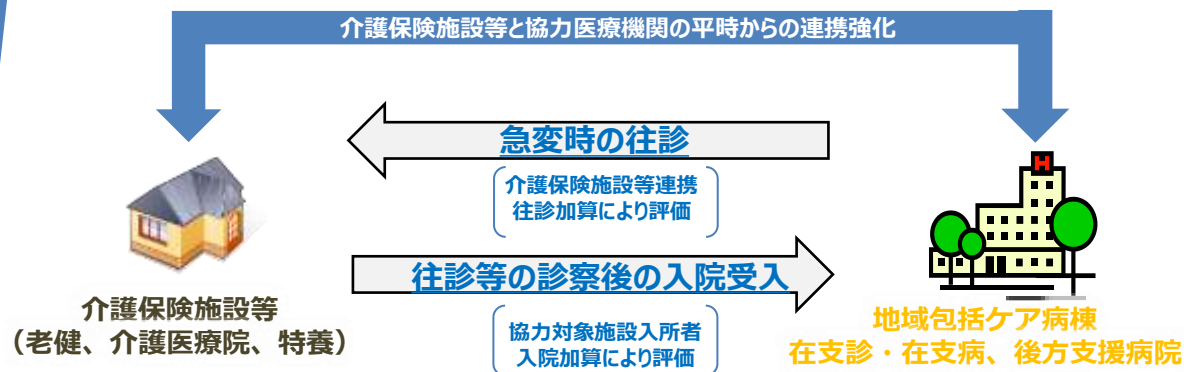


○初期診療後の適切な転院搬送の促進を通じた救急医療提供体制

※いわゆる下り搬送による患者と救急医療機関のマッチングは、地域による対応の一例であり、救急搬送先の選定における適切なマッチング等、それぞれの地域における救急医療提供体制が構築されることが考えられる。



○介護保険施設等との連携促進を通じた救急医療提供体制



「メディカルコントロール協議会」と「救急搬送及び医療連携協議会」について

		メディカルコントロール協議会 (通称「MC協議会」)	救急搬送及び医療連携協議会 (通称「搬送協議会」)
1	設置年月	平成15年4月	平成22年4月
2	設置根拠	消防庁通知 (平成13年7月4日付消防救第204号通知) ※附属機関に関する条例に基づき設置	消防法第35条の5 (平成21年消防法改正により追加) ※消防法に基づき設置
3	目的・役割	救急搬送の活動内容に関する協議 (活動内容の医学的な質について協議)	救急搬送の搬送体制に関する協議 (搬送実施基準について協議)
4	委員	医師委員12名、消防委員2名 (別紙のとおり)	医師委員13名、消防委員2名 (別紙のとおり)
5	協議会構成	下部に6つの委員会及び検証会議 ① 調整委員会 ② 教育研修委員会 ③ 指示体制委員会 ④ 検証委員会 ⑤ 通信指令委員会 ⑥ 合同委員会 ※検証会議	下部に7つの部会 ① 分類基準・重症度部会 ② 胸痛・急性冠症候群部会 ③ 意識障害・脳卒中部会 ④ 外傷部会 ⑤ C P A部会 ⑥ 腹痛・急性腹症・吐下血部会 ⑦ 搬送困難病態部会 ※検証体制なし
6	事務局	消防救急課	消防救急課及び地域医療連携課

附 属 機 関 委 員 名 簿

附属機関の名称:	奈良県メディカルコントロール協議会
----------	-------------------

今回任命日(予定) 令和5年4月1日
 今回委員任期満了日 令和7年3月31日 まで

(ふりがな) 委員氏名	性別	選任 区分	出身団体の役職名等	当初就任年月日 (在任期間)	県職	学識経験者等の 専門分野	重複 就任
ふくしま ひでただ 福島 英 賢	男	学識 経験者	奈良県立医科大学 救急医学教室 教授	平成27年4月1日 10年0月		医師	2
ひがみ けんし 樋上 謙 士	男	関係 団体	奈良県医師会理事	令和1年10月1日 5年6月		医師	3
しもかわ みつる 下川 充	男	関係 団体	奈良県病院協会理事	令和4年8月1日 2年8月		医師	3
あたぎ かずあき 安宅 一 晃	男	学識 経験者	奈良県総合医療センター 救命救急センター長	令和5年1月1日 2年3月		医師	1
かわぐち りゅうすけ 川口 竜 助	男	学識 経験者	市立奈良病院 集中治療部長	令和4年4月1日 3年0月		医師	1
あさい ひでき 浅井 英 樹	男	学識 経験者	奈良県立医科大学附属病院 高度救命救急センター	平成31年4月1日 6年0月		医師	1
しもばやし たかよし 下林 孝 好	男	学識 経験者	土庫病院 救急科 科長	令和5年1月1日 2年3月		医師	1
どい なおふみ 土肥 直 文	男	学識 経験者	奈良県西和医療センター 院長	平成21年4月1日 16年0月		医師	2
なかお たかみ 中尾 隆 美	女	学識 経験者	近畿大学奈良病院 救命救急センター	令和4年4月1日 3年0月		医師	1
かわい やすゆき 川井 廉 之	男	学識 経験者	奈良県立医科大学附属病院 高度救命救急センター	平成28年11月1日 8年5月		医師	1
こんどう ひろかず 近藤 博 和	男	学識 経験者	天理よろづ相談所病院 救急診療部長	令和4年1月1日 3年3月		医師	1
のむら やすみつ 野村 泰 充	男	学識 経験者	奈良県立医科大学 集中治療部 助教	令和3年4月1日 4年0月		医師	1
やまなか ひでと 山中 英 人	男	行政 機関	奈良県消防長会救急部会長	令和5年4月1日 新 2年0月		消防職員	2
まるもと ちあき 丸本 千 彰	男	行政 機関	奈良県消防長会救急副部会長	令和5年4月1日 新 2年0月		消防職員	2

奈良県メディカルコントロール協議会体制図

奈良県メディカルコントロール協議会

委員会名	調整委員会	教育研修委員会	検証委員会	指示体制委員会	通信指令委員会	合同委員会	医師検証会議
	・右記4委員会に跨る案件を取り扱い調整する ・特別検証会議	救急隊員に対する生涯教育体制の協議	検証体制に関する協議、データ管理・解析	救命士に対する指示体制や救急隊員への指導・助言について協議	通信指令員の救急に係る指示体制の策定、検証、教育について協議	・左記4委員会の活動方針の共有 ・PDCAサイクルの循環促進	・検証医による活動検証 ・2カ月に1回開催
委員長	奈良県立医科大学附属病院 福島 英賢	土庫病院 下林 孝好	奈良県立医科大学附属病院 川井 廉之	市立奈良病院 川口 竜助	奈良県立医科大学附属病院 浅井 英樹		奈良県立医科大学附属病院 川井 廉之
医師	奈良県立医科大学附属病院 川井 廉之	市立奈良病院 下川 充	天理よろづ相談所病院 次橋 幸男	奈良県総合医療センター 瓜園 泰之			奈良県立医科大学附属病院 検証医 7名
	奈良県立医科大学附属病院 浅井 英樹	奈良県立医科大学附属病院 野村 泰充					奈良県総合医療センター 検証医 3名
	市立奈良病院 川口 竜助						南奈良総合医療センター 検証医 2名
	土庫病院 下林 孝好						天理よろづ相談所病院 検証医 1名
消防	奈良県広域消防組合 2名	奈良県広域消防組合 6名	奈良県広域消防組合 4名	奈良県広域消防組合 4名	奈良県広域消防組合 4名	各委員会消防幹事 4名	各消防担当者
	奈良市消防局 2名	奈良市消防局 1名	奈良市消防局 1名	奈良市消防局 1名	奈良市消防局 1名		
	生駒市消防本部 2名	生駒市消防本部 1名	生駒市消防本部 1名	生駒市消防本部 1名	生駒市消防本部 1名		

(記載順：順不同)

附 属 機 関 委 員 名 簿

附属機関の名称:	奈良県救急搬送及び医療連携協議会
----------	------------------

今回任命日(予定) 令和5年4月1日

今回委員任期満了日 令和7年3月31日 まで

(ふりがな) 委員氏名	性別	選任 区分	出身団体の役職名等	当初就任年月日 (在任期間)	県職	学識経験者等の 専門分野	重複 就任
ふくしま ひでただ 福島 英 賢	男	学識 経験者	奈良県立医科大学 救急医学教室 教授	平成29年4月1日 8年0月		医師	2
ますだ よしひで 榊 田 義 英	男	関係 団体	奈良県病院協会 理事	令和4年9月1日 2年7月		医師	1
まつもと むねあき 松 本 宗 明	男	関係 団体	奈良県病院協会 副会長	平成22年6月1日 14年10月		医師	1
あんど う のりあき 安 東 範 明	男	関係 団体	奈良県医師会会長	平成29年4月1日 8年0月		医師	3
ますなが ひろゆき 増 永 博 幸	男	関係 団体	奈良県医師会理事	令和1年10月1日 5年6月		医師	3
しもかわ みつる 下 川 充	男	学識 経験者	市立奈良病院 院長	平成22年6月1日 14年10月		医師	3
あさい ひでき 浅 井 英 樹	男	学識 経験者	奈良県立医科大学附属病院 高度救命救急センター	令和4年9月1日 2年7月		医師	2
さいとう よしひこ 斎 藤 能 彦	男	学識 経験者	奈良県西和医療センター 総長	平成29年4月1日 8年0月		医師	1
すぎえ かずま 杉 江 和 馬	男	学識 経験者	奈良県立医科大学 脳神経内科学教室 教授	令和5年4月1日 新 2年0月		医師	1
あたぎ かずあき 安 宅 一 晃	男	学識 経験者	奈良県総合医療センター 救命救急センター長	令和5年4月1日 新 2年0月		医師	1
なかお たかみ 中 尾 隆 美	女	学識 経験者	近畿大学奈良病院 救命救急センター	令和4年9月1日 2年7月		医師	2
どい なおふみ 土 肥 直 文	男	学識 経験者	奈良県西和医療センター 院長	平成22年6月1日 14年10月		医師	2
こんどう ひろかず 近 藤 博 和	男	学識 経験者	天理よろづ相談所病院 救急診療部長	令和4年9月1日 2年7月		医師	2
やまなか ひでと 山 中 英 人	男	行政 機関	奈良県消防長会救急部会長	令和5年4月1日 新 2年0月		消防	2
まるもと ちあき 丸 本 千 彰	男	行政 機関	奈良県消防長会救急副部会長	令和5年4月1日 新 2年0月		消防	2

奈良県救急搬送及び医療連携協議会体制図

奈良県救急搬送及び医療連携協議会

部 会 名	分類基準・重症度部会	胸痛・急性冠症候群部会	意識障害・脳卒中部会	外傷部会	CPA部会	腹痛・急性腹症・吐下血部会	搬送困難病態部会
	分類基準、重症度基準、観察基準、選定基準等の検討	心筋梗塞、狭心症、大動脈解離、肺梗塞、気胸等の搬送基準の検討	脳梗塞、脳出血、くも膜下出血、低血糖、CO ₂ ナルコーシス、等の搬送基準の検討	外傷、出血性ショック、脊髄損傷、多発外傷、熱傷、切断肢等の搬送基準の検討	院外心肺停止の搬送基準の検討	腹痛、イレウス、消化管穿孔、内視鏡的止血等の搬送基準の検討	アルコール、精神疾患、中毒等の搬送困難例の搬送基準の検討
部 会 長	奈良県立医科大学附属病院 福島 英賢	奈良県西和医療センター 斎藤 能彦	奈良県立医科大学附属病院 杉江 和馬	奈良県立医科大学附属病院 浅井 英樹	市立奈良病院 下川 充	西奈良中央病院（病院協会） 松本 宗明	奈良県立医科大学附属病院 福島 英賢
医 師	安東内科医院（医師会） 安東 範明	近畿大学奈良病院 東儀 圭則	奈良県立医科大学附属病院 山田 修一	市立奈良病院 川口 竜助	奈良県立医科大学附属病院 川井 廉之	大和高田市立病院（病院協会） 梶田 義英	ますなが皮フ科・形成外科（医師会） 増永 博幸
	大和高田市立病院（病院協会） 梶田 義英	奈良県西和医療センター 土肥 直文	南奈良総合医療センター 枘井 勝也		近畿大学奈良病院 中尾 隆美	奈良県総合医療センター 瓜園 泰之	
	天理よろづ相談所病院 近藤 博和	天理よろづ相談所病院 近藤 博和	奈良県立医科大学附属病院 斎藤 こずえ		済生会中和病院 小延 俊文	土庫病院 下林 孝好	
		市立奈良病院 堀井 学	奈良県総合医療センター 藤本 憲太				
救 急 救 命 士	奈良県広域消防組合 2名	奈良県広域消防組合 3名	奈良県広域消防組合 3名	奈良県広域消防組合 3名	奈良県広域消防組合 3名	奈良県広域消防組合 3名	奈良県広域消防組合 3名
	奈良市消防局 1名	生駒市消防本部 1名	生駒市消防本部 1名	奈良市消防局 1名			奈良市消防局 1名
	生駒市消防本部 1名						

(記載順：順不同)